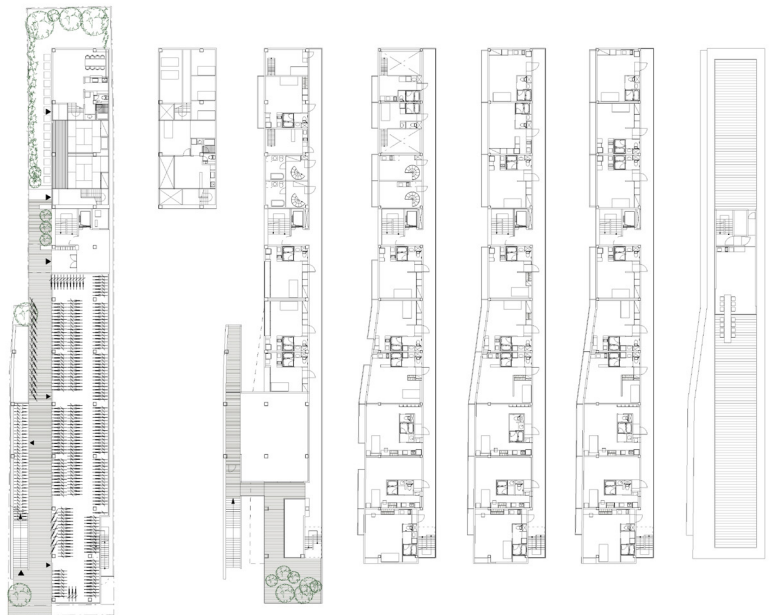
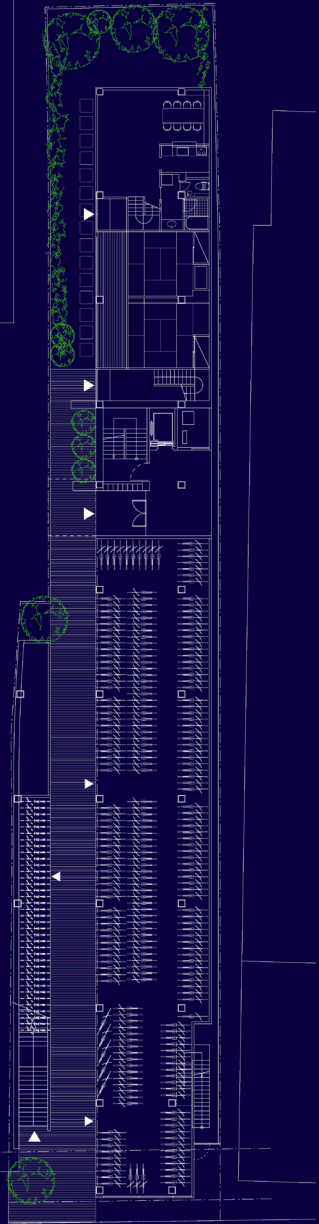
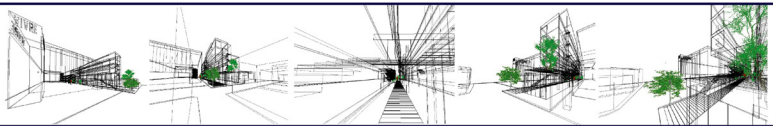




ELEVATION S:1/250



PLAN S:1/250



SITE PLAN

【三差路を四差路に】

小西通りの三差路にこの通路が接し興福寺から降りて来た細い小西通りは三差路で南北通りと同じように少し曲って通路に連続してゆく時、もはやひとつの敷地ではなく街の路地となる。床はデッキ材を貼り、樹木のある遊歩道に似た路地空間となる。

【敷地と[カタチ]】

敷地が奥に長く、しかも中ほどから一段狭くなっている形状を有効に利用するために全体のボリュームを敷地のかたちに沿って南側をセットバックさせる。道路側は3階以上を後退させて2階レベルにできた空間にルーフデッキを設ける。1階南側のセットバックした空間に、通路を奥から表に向かってまっすぐ延ばし、それぞれの入口が面する路地空間を形成する。